

# 十九の春

本調子

合、合、乙	老	四	工、四	上	四	合、四	四	合、四	四
-------	---	---	-----	---	---	-----	---	-----	---

合、上、中	合、上、四	合、工	合、五、工	合、工	合、中、上	四、上、四	合、五、工
-------	-------	-----	-------	-----	-------	-------	-------

合、四	合、四	合、上、中	工、合	中、中、上	四、上、四
-----	-----	-------	-----	-------	-------

工、四	上、四	合、五	合、五	七、五	工、合
-----	-----	-----	-----	-----	-----

中、上、四	乙、四、合	四、合	乙、老、四	合、中	合、中
-------	-------	-----	-------	-----	-----

上、中、工	合、工	中、中、上	四、上、四	工、四	上、四
-------	-----	-------	-------	-----	-----

一、私があなたに惚れたのは  
 ちようど十九の春でした  
 いまさら離縁と言うならば  
 もとの十九にしておくれ

二、もとの十九にするならば  
 庭の枯木を見てごらん  
 枯木に花が咲いたなら  
 十九にするのもやすけれど

三、  
 見捨て心があるならば  
 早くお知らせくださいね  
 年も若くあるうちは  
 思い残すな明日の花

四、一銭二銭の葉書さえ  
 千里万里の旅をする  
 同じゴザに住みながら  
 会えぬ我が身の切なさよ

五、主さん主さんと呼んだとて  
 主さんや立派な方がある  
 いくら主さんと呼んだとて  
 一生忘れぬ片思い

六、奥山ずまいのウグイスは  
 梅の小枝で昼寝して  
 春が来るよな夢を見て  
 ホケキヨホケキヨと鳴いていた